

(聞き取り記録 2) 計画相談担当の相談支援専門員・菊池恵子さんからの聞き取り

アセスメントで、岡田晴美さんの自宅に行くと、洋服が脱ぎ散らかされてそのままになっていたり、カップラーメンの空のカップとお箸がテーブルの上に置かれたままだったり、お菓子の袋が床に落ちていたりして、家の中は片付いていない感じだった。

晴美さんの母の京子さんは、表情が暗く、畳に横になったまま話したりして、体がだるそうな印象だった。

京子さん一家は、半年前まで京子さんの実家の松原家で両親と同居していたが、京子さんの父親の清司さんが亡くなって、もともと京子さんと関係が良くなかった希美さんとの関係がさらに悪化し、実家の近くの今のアパートに家族で引っ越した。

希美さんから離れることができたのは、京子さんにとって良かった面もあるのかもしれないが、希美さんに手伝ってもらっていた家事や晴美さんの世話を、京子さんが一人ですることになり、大変そうだった。

今でも、京子さんは時々希美さんの家に行っているみたいだ。京子さんとしては、ずっと一緒にいた母親の希美さんに甘えたい気持ちもあるのかもしれない。でも、二人になるとケンカになってしまい、すぐに帰ってきてしまうようだ。